

【別添資料】来て！見て！学ぼう!!博物館 実施プラン

(参考教科書：6年理科 7. 大地のつくりと変化【啓林館】)

学習・活動内容	場所	時間	時程例	対応する教科書の内容
① 博物館見学の前に、教科書を使ったり、学校周辺の地層を見学したりして、児童の興味関心を高めしておく。	学校		事前学習	大地のつくりと変化 ○ 屏風ヶ浦の写真の崖を見て、気づいたことや、疑問に思ったことを話し合う。 (教科 P 114～117 の内容に相当)
① 博物館職員と地層を見学し、観察をしながらポイントごとに解説を聞く。 <b>観察</b> 大地のつくり 地層が見られるところで、その様子を観察したり、説明を聞いたりする。 〔※学校近くによい見学場所がある場合は、博物館職員による事前研修を実施し、それをもとに学校の先生が実施してもよい。〕	八幡山	50分	10:00～10:50	わたしたちが住む大地のつくり (1) わたしたちが住む大地は、どんなつくりになっているのだろうか。 観察2 大地のつくり 〔教科 P 126, 127, の内容に相当〕
② 展示資料を見ながら 大地のつくりを確認する。 <b>見学</b> 栃木県の地質コーナー 展示をもとにして栃木県の“大地のつくり”をイメージさせる。 <b>解説</b> 栃木県の地質コーナー 展示資料の見学をさせながらポイントを絞って解説を聞く。 例) 塩原湖成層と八幡山の地層との違い。湖の地層と海の地層について。 例) 恐竜・魚竜・翼竜の特徴などについて。	博物館 展示室	30分	11:20～11:50	地層のでき方 (1) 地層は、どのようにしてできたのだろうか。 〔教科 P 118, 122, 124 の内容に相当〕 わたしたちが住む大地のつくり (1) わたしたちが住む大地は、どんなつくりになっているのだろうか。 〔教科 P 125, 128, 129 の内容に相当〕
③ 昼食・館内自由見学・休憩	研修室	70分	11:50～13:00	
④ 地層や化石について話を聞く。 <b>講座</b> 地層や化石って何だろう。 ・地層のでき方 地層とはどういうものか。崖で地層が見られるわけなど。 ・化石のでき方 化石とはどういうものか。化石のでき方など。 ・化石から分かること 昔いた生き物の様子や進化の過程、当時の自然環境など	研修室	45分	13:00～13:45	地層のでき方 (1) 地層は、どのようにしてできたのだろうか。 〔教科 P 120～124 の内容に相当〕 わたしたちが住む大地のつくり (1) わたしたちが住む大地は、どんなつくりになっているのだろうか。 〔教科 P 125, 128, 129 の内容に相当〕
⑤ 火山灰の観察と化石取り出し体験を行う。 <b>観察</b> 火山灰の粒 顕微鏡で火山灰の粒を観察し、どのような特徴があるか調べる。 <b>観察</b> 化石取り出し 木の葉化石の取り出し体験をする。	研修室	45分	13:50～14:35	地層のでき方 (2) 火山灰には、どんな特徴があるのだろうか。 観察1 火山灰のつぶ 〔教科 P 120～124 の内容に相当〕
★博物館発			14:40 ごろ	

本事業は教科書の内容に沿った学習プログラムです。来館後、さらに校内で残りの単元配当時間を使って調べ学習等を行うことで単元の学習が成立するようになっています。